

伊東市次世代育成支援行動計画年次報告書 (平成 26 年度事業進捗状況)

～ 元気な子どもの声がするまち「伊東」のために ～

平成 27 年 8 月

伊 東 市

目 次

1 計画の概要

(1) 本計画策定の趣旨	1
(2) 本計画の性格	1
(3) 本計画の期間	1
(4) 基本理念	2
(5) 基本方針	3

2 計画の進捗状況

(1) 地域における子育て支援の推進

(子育て支援におけるサービスの充実)

1 育児サークルの育成・支援	4
2 子育て支援センター事業の充実	4
3 学童クラブ運営の充実	5
4 学童クラブ指導員の育成支援	6
5 児童健康支援一時預かり事業の充実	6
6 特定保育事業の充実	7
7 幼稚園を拠点とする支援活動事業の推進	7
8 シルバー人材センター・女性連盟の育児支援サービスの充実	8
8-1 ファミリー・サポート・センター事業の推進	8

(保育サービスの充実)

9 乳幼児保育の民間保育所での実施	8
10 保育所の整備促進	9
11 乳幼児保育を実施している認可外の民間保育所への助成の充実	9
12 乳児保育・障害児保育の充実	10
13 緊急一時保育の充実	10
14 休日保育の充実	11
15 延長保育の充実	11
16 第三者評価委員制度の導入	11

(児童の健全育成)

17 スポーツ少年団の育成	12
18 公共施設を利用した講座・教室の開設事業への支援	12
19 図書館活動の充実	12
20 都市公園の整備充実	13
21 児童館活動の充実	13
22 学校開放事業の推進	14
23 遊びのリーダー養成事業への支援	14
24 ひとり親家庭への相談・援助体制の充実	15
25 児童育成関係団体の活動支援	15

26	保健委員連絡協議会の育成	15
27	心配ごと相談事業	16
28	民生委員児童委員協議会主任児童委員連絡会への支援	16
29	遊び場の提供	17
(子育て支援団体のネットワークづくり)		
30	子育て支援に関する相談窓口の設置などサポート体制の検討	17
31	子育て支援に関する支援サービスなどの情報提供	17

(2) 母親と乳幼児等の健康の確保及び増進

(子どもや母親の健康の確保)		
32	妊婦健康診査の充実	18
33	マタニティ教室の充実	18
34	家庭訪問の充実	19
35	乳児健康診査(4か月児・10か月児)の充実	19
36	乳児教室(すこやか育児教室・2歳児健康教室)の充実	20
37	幼児健康診査の充実	20
38	母子保健相談の充実	21
39	乳幼児育児不安等対策事業の充実	21

(食育の推進)

40	健康づくり食生活推進協議会の育成	21
41	地域における食に関する学習の機会の充実	22

(思春期保健対策の推進)

42	薬学講座の開催	22
43	思春期における母子保健体験学習の開催	23

(小児医療の充実)

44	子育て支援医療費助成の充実	23
45	未熟児養育医療費助成の充実	23
46	小児救急医療の充実	24

(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

(子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備)

47	ゆとりのある幼児教育・学校教育の推進	24
48	地域と学校の連携による奉仕活動・体験活動推進事業の展開	25
49	青少年(団体)活動の充実	25
50	援助を必要とする家庭への支援	25
51	体育実技研修会・救急法等実技講習会の実施	26
52	スポーツエキスパート活用事業の促進	26
53	体育時間における保健・健康学習の充実	27
54	学校評議員の設置促進	27
55	教職員の能力の向上	27
56	学校施設の整備促進	28

57	幼児教育に関する情報提供の推進	28
58	幼稚園－小学校の連携体制の確立	29
59	未就園児のための施設活用の充実	29
60	私立幼稚園への支援	30
(家庭や地域の教育力の向上)		
61	家庭教育学級の推進	30
62	子育てアドバイザー・子育てボランティアの育成	30
63	伊東市育英奨学金制度	31
64	各種支給貸付制度の活用啓発	31
(子どもを取り巻く有害環境対策の推進)		
65	有害情報の排除等、社会環境の整備	32

(4) 子育てを支援する生活環境の整備

(良質な住宅と良好な居住環境の整備)

66	伊東市住宅マスタープラン、伊東市公営住宅長寿命化計画	32
----	----------------------------	----

(安全・安心うるおいのあるまちづくりの推進)

67	道路交通環境調査の実施	33
68	「あんしん歩行エリア」など道路等の整備	34
69	思いやりのある街路事業の推進	34
70	公共施設の整備充実	34
71	空き店舗等を利用した託児施設整備の推進	35
72	防犯灯の整備促進	35
73	静岡県グリーンバンク事業「花と緑の街並みづくり事業」 の推進	36

(5) 就労と子育てとの両立の推進

(子育てを支援する就労環境の整備)

74	育児休業制度の普及・啓発	36
75	再雇用をはじめ、雇用条件の弾力化の啓発	37
76	職場における勤務条件などの整備の啓発	37
77	男性の育児への参加の啓発	38

(6) 子どもの安全の確保

(子どもの交通安全を確保するための活動の推進)

78	交通安全教育の推進	38
79	交通安全指導者・団体等の育成	39

(子どもを犯罪等から守るための活動の推進)

80	自主防犯活動推進のための情報提供	39
81	防犯意識の高揚	39
82	地域安全推進員等による防犯パトロール	40

83	防犯教室の実施	40
84	「かけこみ子ども110番の家」(通称パンダの家) など 緊急避難場所の設置促進	41

(7) 支援を必要とする子どもや家庭への対応などきめ細やかな取組の推進

(児童虐待防止策の充実)

85	要保護児童対策地域協議会による情報連携	41
----	---------------------	----

(障害児施策の充実)

86	療育相談事業の充実、障害の早期発見・療育	42
87	乳幼児健康診査事後相談会の開催	42
88	乳児健康診査の充実	42
89	障害児への自立支援事業	42
90	指定児童発達支援事業所(さくら保育園)の充実	43
91	保育所や放課後児童クラブの障害児の受け入れ促進	44

1 計画の概要

(1) 本計画策定の趣旨

日本において少子化の認識が一般化したのは、平成元年（1989年）の合計特殊出生率が1.57と、昭和41年（1966年）の丙午の1.58を下回った年からといわれています（「1.57ショック」）。その後、平成20年には合計特殊出生率が1.37と、人口維持に必要な水準である2.08を大きく下回っています。

現在の日本においては、少子化の進行と並行して高齢化が進行していることで、多岐にわたる影響が懸念されています。経済面においては、労働力供給の減少（生産年齢人口の減少）によって引き起こされる経済活動の停滞や、高齢者扶養負担の必然的な増加が考えられます。

また、地域社会においては、生産年齢人口の減少による地場産業の担い手不足の深刻化や、子ども同士の交流機会の喪失などが起きていると考えられています。

こうした現象を重くみた国は、平成3年（1991年）に「健やかに子どもを育てる環境づくりについて」を取りまとめるとともに、平成6年（1994年）には「今後の子育て支援のための施策の基本的方向について」（エンゼルプラン）を策定し、緊急保育対策等5か年事業を始めました。

さらに、少子化の流れを変えるため、平成11年には「少子化対策推進基本方針」を発表し、次いで少子化対策を総合的に検討するために、平成15年には「次世代育成支援対策推進法」「少子化社会対策基本法」が制定されました。

静岡県においても、子どもが尊重され、子育てが大切にされる社会、いきいきとした健康、福祉社会（健やかに育てる環境づくり）の実現のため、平成8年（1996年）に子育て支援総合計画（ふじのくにエンゼルプラン）を策定しました。

このような状況の中で、「少子化社会対策基本法」や「次世代育成支援推進法」の制定を受け、既存の計画と整合性をとりつつ、本市でも平成17年（1999年）に伊東市次世代育成支援行動計画（前期計画）の策定を行いました。ニーズ調査により本市の現状を把握し、市民の意向を踏まえた上で、地域全体で子育ての支援をより一層推進することとし、後期計画を策定しました。

なお、平成24年8月、子ども子育て支援法の施行に伴い、平成27年3月に子ども子育て支援事業計画を策定し、次世代育成支援行動計画の策定が任意化されました。

(2) 本計画の性格

本計画は、次世代育成支援対策推進法第8条第1項に基づき、すべての子育て家庭と子どもたちを対象に、本市が今後推進していく次世代育成支援対策の目標や方向性を示したものです。

策定に際しては、市民による地域協議会の意見や、市民ニーズの調査の結果などを反映し策定しています。

(3) 本計画の期間

計画期間は、平成17年度（2005年度）から平成26年度（2014年度）までの10年間を前期と後期の2期に分け、後期計画としては、平成22年度を初年度とし、目標年度を平成26年度とする5か年計画で取り組んでいきます。

また、子どもを取り巻く社会や生活環境の変化などにより、事業の見直しが必要な場合にも、

伊東市次世代育成支援行動計画策定委員会や伊東市次世代育成支援対策地域協議会へ諮り、意見要望を聞きながら適切に対応できるようにしていきます。

なお、平成27年3月に子ども子育て支援事業計画を策定しましたが、計画事業の円滑な引継ぎ、執行等を図るため、平成28年度まで計画を維持し、進捗状況等の把握、評価を実施していきます。

(4) 基本理念

わが国の急速な少子化は、これまでは、晩婚化・非婚化が理由といわれてきましたが、結婚しても子どもを持たない夫婦が増加していることも新たな要因であると注目されています。

子どもを生まない理由として、子育ての大変さ等がいわれており、かつては、祖父母を含めた大家族や、隣り近所の家族づきあいによる地域ぐるみでの子育てサポートがありました。核家族化の進行により子育てについての指導や情報も少なく、子どもに「どう接するか」「どのように育てたらいいのか」自信を持ってない親が増えつつあります。

さらに、就労しながら子育てすることの大変さが、子育てに対する不安や負担となり、出産をためらわせていることも大きな要因として考えられます。

子育ては親が主体的に関わることを前提としながらも、「子どもは社会の宝である」との考えから、社会全体で子育てを支援していくことが必要です。

こうした時代意識・社会環境にあって、本市においては、市民所得の著しい低下、出産・子育て年齢にある女性の就労率の上昇、母子家庭の比率の高さなど、観光サービス業を基幹とする本市の市民生活上の特徴から、子育て環境の整備には、本市固有の視点が必要です。

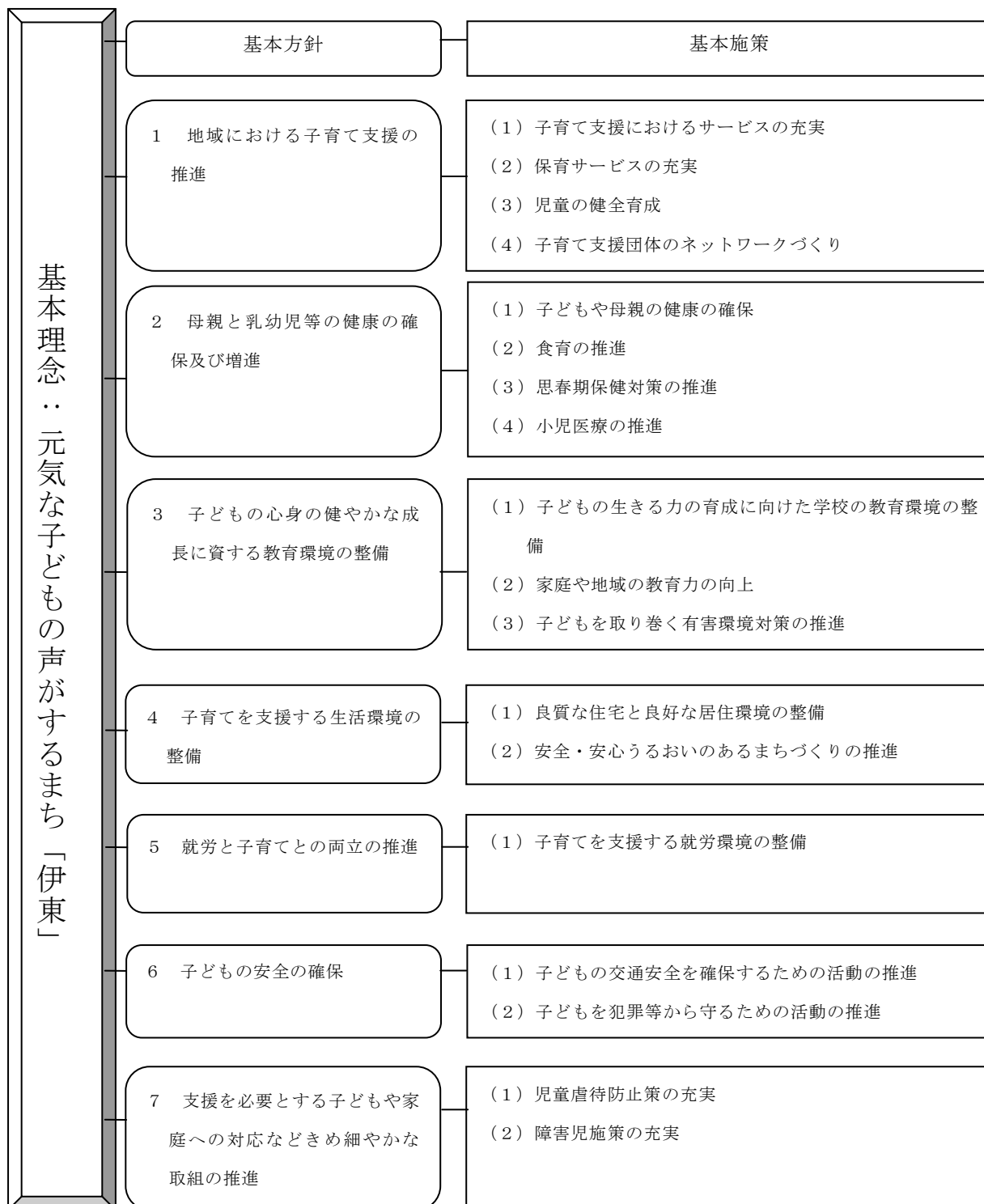
わたしたちは、時代の状況や本市の子育て環境を改めて共通の認識とし、次代を担う子どもを生み、はぐくむ世代を支え、かつ、次世代「伊東っ子」が健やかに育つ環境を、市民・行政が協働してつくるため、次の基本理念を掲げ、その実現に向かって、道筋を明らかにした行動計画を策定し、実施・推進していきます。

基本理念

元気な子どもの声がするまち
「伊東」

(5) 基本方針

本市の基本理念『元気な子どもの声がするまち「伊東」』に基づき、7つの基本方針を掲げ、それぞれの施策を展開していきます。



2 計画の進捗状況

No.1 育児サークルの育成・支援

地域の母親同士が交流を持つことにより、悩みを解決できるよう、育児を支えあう仲間づくりを支援することを目的として、育児サークル育成事業を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>サークル活動を支援し、育児不安に対する軽減を図っていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>栄養講座、保健相談の講師の派遣により正しい知識の提供、育児不安の軽減を行い支援しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>既存のサークルへ講師派遣などの支援を行いましたが、参加者の減少により個々への負担が増え、自主的な活動を継続することが困難となっています。</p>	<p>《計画》</p> <p>母親同志の交流の場を設け、互いに助け合う意識を育てサークル育成に努めます。</p>

No.2 子育て支援センター事業の充実

地域における子育て支援の充実を図るため、県補助事業である子育て支援事業費補助金交付要綱の地域子育て支援拠点事業（一般型）として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行うなどの事業を実施しました。

本事業の目標事業量は中学校区と同じ5か所を目標としており、平成25年度から5か所の地域子育て支援拠点事業所が開設されています。

事業の実施に当たっては各地域子育て支援拠点施設間の連携、各施設での特色をいかした運営や取り組みを行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>5か所の地域子育て支援拠点事業所で事業を実施します。（市直営1か所で実施、公設民営保育園1か所及び民営保育園3か所に委託）</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>地域子育て支援拠点事業（一般型）として、地域に向いた支援活動を宇佐美保育園及び八幡野保育園、湯川保育園、伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブで行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>各地域子育て支援拠点事業所において、地域の特色を活かした事業や公共施設を利用した出張保育等の支援活動を実施しました。</p>	<p>《計画》</p> <p>平成27年度に設置認可されるつくし保育園を加え、6か所の地域子育て支援拠点で事業を実施します。（市直営1か所で実施、公設民営保育園1か所及び民営保育園4か所に委託）</p> <p>また、平成28年度に新保健福祉施設を開設する予定となっているため、新地域子育て支援拠点施設の事業実施に向け準備を進めて行きます。</p>

つどいの広場事業の展開

つどいの広場事業（ひろば型）は平成19年度から地域子育て支援拠点事業のうちの一事業として位置づけられましたが、平成25年度からの制度改正によりつどいの広場事業（ひろば型）が、本市が実施している地域子育て支援拠点事業（一般型）として再編されることとなったことから一般型として位置づけ社会福祉法人、NPO法人、民間事業者等も事業を行うことが可能なことから事業の新設の必要性を検討しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>地域子育て支援拠点事業（一般型）の新設を検討しました。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>検討を行いました。実施には至りませんでした。</p> <p>《評価》 その他</p> <p>利用者の要望等を見極める中で必要性を検討しました。</p>	<p>《計画》</p> <p>地域子育て支援拠点事業（一般型）の新設を検討します。</p>

No.3 学童クラブ運営の充実

学童クラブについては、伊東市児童クラブ事業実施要綱に基づき設置された7学童クラブ育成会に事業を委託して実施しました。

学童クラブの運営費等は、国の放課後子どもプラン推進事業費補助金交付要綱に基づく放課後児童健全育成事業等の基準額を各クラブに委託料としているが、民間施設を借上げている1クラブに対しては、施設借上料を市単独補助として支出しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>7学童クラブに運営費等の助成を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>伊東市児童クラブ事業実施要綱に基づき、市内7児童クラブ育成会に事業を委託し、実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>各学童クラブ育成会と伊東市放課後児童健全育成事業委託契約を締結し、国基準に基づく委託料で学童クラブ運営事業を行った。</p>	<p>《計画》</p> <p>7学童クラブに事業を委託し、実施する。</p>

新規学童クラブの設置の推進

放課後に保護者がいない小学校低学年児童を預かる事業として、指導員を配置し実施しました。

10小学校区への設置を目標としているが、未設置地区の富戸、川奈、池の学童クラブ設置に対する要望が低かった。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>未設置地区への設置を検討していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>未設置となっている地区への設置を検討しました。</p> <p>《評価》 目標以下</p> <p>未設置地区からの要望は低く、引き続き設置を検討します。</p>	<p>《計画》</p> <p>保護者のニーズに応える中で必要性の高い地区から設置について、検討する。</p>

No.4 学童クラブ指導員の育成支援

指導員の資質向上を図るための研修会を市で開催できるような取り組みを行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>指導員に対する研修会の開催が実施できるように取り組みます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>指導員の資質向上を目的とした研修会を開催しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>今後も指導員の資質向上を目的とした研修会等の開催を実施します。</p>	<p>《計画》</p> <p>指導員に対する研修会の開催が実施できるように取り組みます。</p>

No.5 児童健康支援一時預かり事業の充実

本事業は、保育園等に通園している児童が病気や病気の回復期等で集団保育の困難な時期に、当該児童を保育園や病院等に付設された専用スペースにおいて一時的に預かる事業です。

事業は、保護者の子育てと就労の両方を支援することや、児童の健全な育成を図ることを目的に静岡県川奈臨海学園に病児対応型保育を、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園及び伊豆栄光湯川保育園に体調不良児対応型保育を委託し行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>事業の円滑な推進を図っていきます。</p> <p>静岡県川奈臨海学園で病児対応型を、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園及び伊豆栄光湯川保育</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>静岡県川奈臨海と川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育及び伊豆栄光湯川保育園に病児・病後児保育事業を委託し、実施しました。</p> <p>《評価》 目標以上</p>	<p>《計画》</p> <p>引き続き、事業の円滑な推進を図っていきます。</p> <p>静岡県川奈臨海学園で病児対応型を、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園及び伊豆栄光湯川保育</p>

園で体調不良児対応型を実施します。	病気により保育園等に通園できない児童や事業実施保育園で保育中に熱などにより体調不良となった園児を保護者が迎えに来るまでの間預かり、就労支援等を行いました。	園で体調不良児対応型を実施します。
-------------------	---	-------------------

No.6 特定保育事業の充実

パートタイムなど保護者の就労形態が多様化している中で、働き方に応じた保育需要に対応するため、保育所において一定程度（1か月当たり概ね64時間以上）児童を保育する事業です。事業については、川奈愛育クラブに委託し、実施しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>引き続き、川奈愛育クラブに委託し、事業を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>川奈愛育クラブに委託しましたが、事業実績はありませんでした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>特定保育を必要としている保護者等多様な保育需要に対応して実施していきます。</p>	<p>《計画》</p> <p>子ども・子育て支援制度の開始に伴い本事業は廃止されました。</p>

No.7 幼稚園を拠点とする支援活動事業の推進

市立幼稚園14園において、子育てに不安を持っている親の相談や入園前の子どもを持つ親に対し、地域と連携した相談や在園児の教育に対する相談を行いました。

また、幼稚園を拠点とした支援活動において、相談をしやすい方法等の検討を行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>子育てに不安をもつ親の相談、入園前教育に関する相談、在園児教育に関する相談を行います。</p> <p>各園に特別支援コーディネーターを定め、子育て支援に対する体制づくり整備を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>在園児教育に関する相談に対し、支援活動の推進が図れた。</p> <p>また、各園に特別支援コーディネーターを定めることで相談体制づくりの整備を図りました。</p> <p>《評価》 目標以上</p> <p>特別支援コーディネーターを定め、相談体制づくりを行うとともに、特別支援員の研修を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>各幼稚園に在園生活や発育についての相談窓口を設けます。</p> <p>また、研修を通じて幼稚園職員の相談援助機能の向上を図ります。</p>

No.8 シルバー人材センター・女性連盟の育児支援サービスの充実

シルバー人材センターにおける子育て支援として、シルバーワークプラザにおいて英語にふれあう教室「英語で遊ぼう」を開催し、子⁴こに対する支援を行いました。

【担当課：産業課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>シルバー人材センターにおいて、子供に対する教育学習支援として英語教室を開催する。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>シルバー人材センターによる「英語で遊ぼう」教室を、2教室実施。各教室、週1回、生徒数平均15人で通年開催。</p> <p>予算執行額：補助金 ー 円</p> <p>伊東市高齢者労働能力活用事業補助金(15,000,000円)のうち社会参加促進事業(5,500,000円)の一部を利用し実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>親子で学ぶ英語教室を行い、子育てに対する支援を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>シルバー人材センターにおいて、子供に対する教育学習支援として英語教室を開催する。</p>

No.8-1 ファミリー・サポート・センター事業の推進

育児の援助を受けたい者と育児の援助ができる者からなる有償ボランティアの会員組織「伊東市ファミリー・サポート・センター事業」を推進しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業を委託し、働く人たちの仕事と子育ての両立を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>社会福祉法人伊東市社会福祉協議会に委託し、提供会員と依頼会員の相互援助活動による育児支援を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>会員の増加を図り、育児の援助の充実を図ります。</p>

No.9 乳幼児保育の民間保育所での実施

民営保育園は、指定管理者の八幡野保育園、民設民営の伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園、伊豆栄光湯川保育園の5園があり、民営保育園の運営は保護者からの多様な要望に柔軟に迅速に対応できることから、民営保育園への入所申込みも多い状況にあります。

指定管理者を含めた民営保育園5園に保育措置を委託し、保育サービスの更なる充実を図る中で、保護者の保育ニーズに対応しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>指定管理者を含めた民営保育園5園に保育措置を委託し、保育サービスの充実を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>民営保育園5園に保育措置を委託し、実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>民営保育園5園に保育措置を委託し、多様な保育要望に対応しました。</p>	<p>《計画》</p> <p>平成27年度に設置認可されるつくし保育園を含め、指定管理者を含めた民営保育園5園に保育運営を委託し、保育サービスの充実を図ります。</p>

No.10 保育所の整備促進

待機児童が毎年発生しているため、平成27年度の新設保育園建設のため、安心こども基金を活用した民間保育所の施設整備の準備を実施しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>平成27年4月開設予定のつくし保育園施設整備のための本体工事費及び土地借料について社会福祉法人伊東つくし会へ補助する。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>県補助金（保育所等整備事業）を活用し、つくし保育園設立のため、施設整備を実施した。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>定員60人。地域子育て支援拠点施設併設</p>	<p>《計画》</p> <p>待機児童解消のため、施設整備を検討する。</p>

No.11 乳幼児保育を実施している認可外の民間保育所への助成の充実

保育待機児童解決策の一環として、乳幼児保育を行っている認可外保育所の経営を安定させる目的で助成を継続して行いました。

助成は、伊東市民間保育に関する補助金交付要綱に基づいて行い、乳児共同保育所つくし保育園に助成金を交付しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>無認可保育所の運営は厳しく、継続して助成を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>乳児共同保育所つくし保育園の経営安定のため、助成を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>乳幼児共同保育所つくし保育園に助成し、無認可保育所の運営に対する助成が図られました。</p>	<p>《計画》</p> <p>無認可保育所として助成していた乳児共同保育所つくし保育園が平成27年度認可保育所として設置認可されたため、計画を終了します。</p>

No.12 乳児保育・障害児保育の充実

乳児保育は伊東市立玖須美保育園、伊東市立八幡野保育園、伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園及び伊豆栄光湯川保育園で実施しています。

障害をもった児童の一般保育園への入園は、健常児の入園と同様に保護者の就労等により入園を決定しています。

また、障害の程度により必要となる保育士を加配して配置するなどの措置を行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>乳児保育・障害児保育を必要とする保護者の要求に応え、引き続き事業を継続していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>民営保育園に対する伊東市民間保育所障害児保育事業費補助金は交付していませんが、支援を必要とする児童の受け入れを行いました。</p> <p>また、公立保育園で職員加配を行い、障害児保育を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>乳児保育及び障害児保育を実施し、障害児保育を必要としている保護者の就労支援と子育て支援を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>乳児保育・障害児保育を必要とする保護者の要求に応え、引き続き事業を継続します。</p>

No.13 緊急一時保育の充実

日常、保育所を利用していない家庭において、一時的に保育が困難となる場合に、児童を預かる事業です。現在は、一時預かり事業として、民営保育園3園（八幡野保育園、伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブ）に委託や補助金を交付して事業を実施しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>民営保育園3園での事業を継続して実施していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>一時預り事業を八幡野保育園に委託し、伊豆栄光荻保育園と川奈愛育クラブに事業費に伴う補助金を交付し、実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>民営保育園3園で一時預り事業を実施し、保護者等の保育需要に対応できました。</p>	<p>《計画》</p> <p>引き続き、民営保育園3園での事業を継続して実施します。</p>

No.14 休日保育の充実

休日保育事業は日曜・祝日等に保護者が勤務等により児童の保育ができずに保育に欠けてしまう場合に児童を預かる事業です。

事業の実施については、伊東市立保育所休日保育実施要綱に基づき事業を行い、公立、私立保育園全園で実施しました。

また、観光産業に携わる保護者が多いことなどから、休日保育の利用者は多く、保護者の需要に適合した事業となっています。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>全園で休日保育を実施し、保護者の要望に応じていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>公営保育園全園（4園）と民営保育園5園で休日保育を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>休日保育利用者は多く、保護者の要望に対応しています。</p>	<p>《計画》</p> <p>平成27年4月に設置認可されたつくし保育園を含め、全園で休日保育を実施し、保護者の要望に応じていきますが、子ども・子育て支援新制度により、委託料は公定価格に加算額として組み入れられることとなりました。</p>

No.15 延長保育の充実

延長保育促進事業は、民営保育園（八幡野保育園、伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブ、伊豆栄光富戸保育園、伊豆栄光湯川保育園）で実施し、多様化する就業形態に対応できるように、延長保育を実施しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>民営保育園5園で、延長保育促進事業を実施していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>民営保育園5園で延長保育促進事業を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>民営保育園5園で延長保育を実施することにより、通常保育時間では対応できない保護者の就労支援を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>平成27年4月に設置認可されたつくし保育園を含め、民営保育園6園で、延長保育促進事業を実施します。</p>

No.16 第三者評価委員制度の導入

第三者評価制度とは、保育園の提供する福祉サービスの質を、事業所及び利用者以外の公平・中立な第三者機関（専門家による評価機関という）が、専門的かつ客観的立場から評価するものです。本市における同制度の導入については、検討しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>次年度からの実施に向けて検討します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>第三者評価委員制度については取り組みができなかったが、各保育園では自己評価等を行いました。</p> <p>《評価》 目標以下</p> <p>第三者評価委員制度の実施によりより良い保育園となるよう導入に向けて検討します。</p>	<p>《計画》</p> <p>引き続き、同制度の導入に向けて検討します。</p>

No.17 スポーツ少年団の育成

研修会を開催し、指導者及び団員の育成に努めました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>スポーツ少年団研修会や交流体育大会を開催し、各スポーツ少年団の交流や親睦を行い、指導者の向上及び団員の育成に努めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>スポーツ少年団指導者協議会、理事会、総会、交流体育大会、オレンジビーチマラソン大会の参加等を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>スポーツ少年団研修会や交流体育大会を開催し、各スポーツ少年団の交流や親睦を行い、指導者の向上及び団員の育成に努めます。</p>

No.18 公共施設を利用した講座・教室の開設事業への支援

子どもの健全育成支援事業として、小学生ふるさと教室（年13講座）を実施しました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市内の公共施設等を利用し、児童対象のさまざまな体験学習を関係団体の協力を得て実施し、子どもの健全育成を支援します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年間を通じて小学生ふるさと教室（13講座）を開催し、延べ566人の受講生が参加しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>市内の公共施設等を利用し、児童対象のさまざまな体験学習を関係団体の協力を得て実施し、子どもの健全育成を支援します。</p>

No.19 図書館活動の充実

子どもが本と出会い、読書を楽しむことのできる場所及び機会を増やすため、おはなし会（春・夏・冬）や移動図書館、ブックスタート事業を実施しました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>子どもたちが本に親しむための</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>おはなし会（毎週土曜日）、季節</p>	<p>《計画》</p> <p>子どもたちが本に親しむための</p>

<p>各事業を実施することにより本の楽しさを知ってもらい、子どもの読書活動推進を図ります。</p>	<p>のおはなし会（年3回）、出張読み聞かせ、ワークショップ、講演会、移動図書館「ともだち号」の運行、ブックスタート事業を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>多くの子どもたちが利用しました。</p>	<p>各事業を実施することにより本の楽しさを知ってもらい、子どもの読書活動推進を図ります。</p>
---	---	---

No.20 都市公園の整備充実

本市の都市計画公園は23公園、面積117.84ヘクタールが都市計画決定されております。このうち内開設されている公園は20公園、面積は54.0ヘクタールとなっています。

国の基準では、公園整備に関する住民1人当たり敷地面積は、10平方メートル以上、市街地部では5平方メートル以上となっています。現状は、各々8平方メートル、4平方メートルであり、基準を満たない現状にあります。公園は、子供たちが日常的に自然とふれあいながら遊ぶ場として、また、地域住民の憩いの場や、災害等における一時避難所として利用できる場所として整備を進めてまいります。

【担当課：都市計画課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>身近に親しめる公園整備を目指し、伊東公園等の都市公園の整備を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>伊東公園では、安全性向上のため手すり、転落防止柵の設置や張芝、シバサクラの植栽を行い、のり面の安定を図りました。</p> <p>小室山公園については、つつじ園等の園庭の整備を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>施設の改良・整備により安全性・利便性が図られました。</p>	<p>《計画》</p> <p>身近に親しめる公園整備を目指し、小室山公園等の都市公園の整備を行います。</p>

No.21 児童館活動の充実

児童館は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）に基づく児童厚生施設であって、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としています。

平成18年度から伊東市中央児童館と伊東市玖須美児童館とも指定管理者制度に移行し、社会福祉法人城ヶ崎いこいの里に運営を委託しました。

運営に当たっては、休館日の見直しを図り、サービス向上を推進するため、これまで配置していた児童厚生員を継続して法人職員として採用するなど心掛け、子どもの自主性・社会性・創造性を高める遊びを指導し、中学生には居場所づくりを提供する中で、次代の指導者としての育成を図る事業を行いました。

【担当課：健康医療課】

平成 26 年度の計画	平成 26 年度の成果及び評価	平成 27 年度の計画
<p>《計画》</p> <p>指定管理者制度に基づき、社会福祉法人城ヶ崎いこいの里に運営を委託し、更なる児童館活動の充実を図ります。</p> <p>また、老朽化してきている施設の修繕・保守について、法人と協議し万全を期していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>利用者の要望に対応し、児童に健全な遊びを与えて、その健康の増進と情緒を豊かにする事業を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>指定管理者制度に移行し、利用者の要望に柔軟に対応した児童館活動を通し、児童の健全育成及び保護者の子育て支援を図ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにするため、活動の充実を図ります。</p> <p>また、老朽化してきている施設の修繕・保守について、法人と協議し万全を期していきます。</p>

No.22 学校開放事業の推進

市内小中学校の屋内運動場及び屋外運動場を市民に開放し、スポーツ活動の推進を図りました。

【担当課：生涯学習課】

平成 26 年度の計画	平成 26 年度の成果及び評価	平成 27 年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市内小中学校において、学校教育に支障のない範囲で屋内運動場及び屋外運動場を市民に開放し、スポーツ活動の推進を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市内 15 の小中学校の屋内運動場及び屋外運動場を解放し、延べ 6,178 件、148,969 人の利用がありました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>市内小中学校において、学校教育に支障のない範囲で屋内運動場及び屋外運動場を市民に開放し、スポーツ活動の推進を図ります。</p>

No.23 遊びのリーダー養成事業への支援

中学生及び高校生対象としてリーダー養成事業、夢チャレンジくらぶ（年 12 講座）を実施しました。

【担当課：生涯学習課】

平成 26 年度の計画	平成 26 年度の成果及び評価	平成 27 年度の計画
<p>《計画》</p> <p>子どもにとっての遊びの重要性を啓発し、遊びのリーダー育成事業活動を支援します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年間を通じてリーダー養成事業（夢チャレンジくらぶ、12 講座）を開催し、延べ 18 人の受講生が参加しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>子どもにとっての遊びの重要性を啓発し、遊びのリーダー育成事業活動を支援します。</p>

No.24 ひとり親家庭への相談・援助体制の充実

家庭児童相談室や健康医療課の母子保健業務を通じて、相談・援助を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>家庭児童相談室での相談受付や、保健師による訪問等を通じて相談・援助体制を維持していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>家庭児童相談室等の活動を通じて、相談・援助体制を他の事業と連携し、維持しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>家庭児童相談室や健康医療課の母子保健業務等を通じて、相談・援助を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>家庭児童相談室での相談受付や、保健師による訪問等を通じて相談・援助体制を維持していきます。</p> <p>※他の事業と一体化して執行していきます。</p>

No.25 児童育成関係団体の活動支援

児童の健全育成活動の一環として各種イベントへの参加や、研修会等の活動を通じて母親の連携を促進し、親子のふれあいを深めている母親クラブの事業に補助金を交付しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>母親クラブの事業活動に対し補助金を交付し、クラブの運営の支援を通し、児童の健全育成の推進を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市内の母親クラブの事業活動に補助金を交付し、各種イベント等などを関係機関と連携し、実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>児童の健全育成の一環として、親子のふれあいを深める活動をしている母親クラブの運営支援を図りました。</p>	<p>《計画》</p> <p>母親クラブの事業活動に対し補助金を交付し、クラブの運営の支援を通し、児童の健全育成の推進を図ります。</p>

No.26 保健委員連絡協議会の育成

地域一体となった子育て支援に取り組むため、保健委員連絡協議会に育児教室での保育を依頼しています。

各育児教室に保健委員が参加することにより、地域の子育て力の活性化につながりました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>地域で子どもを守り育てられるよう、乳幼児とその親を対象とした教室に保健委員の協力を依頼し</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>すこやか育児教室、ほっとサロン、2歳児健康教室、食育講座等に延べ162人の保健委員の参加が</p>	<p>《計画》</p> <p>地域で子どもを守り育てられるよう、乳幼児とその親を対象とした教室に保健委員の協力を依頼し</p>

ていきます。	<p>ありました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>各地域の保健委員が参加することで、親子が地域とつながるきっかけとなりました。子育てへの関心の高い保健委員は引き続きボランティアとして協力するなど地域の子育て力の活性化につながりました。</p>	ていきます。
--------	---	--------

No.27 心配ごと相談事業

伊東市民生委員・児童委員が心配ごと相談員となり、相談を受け付けました。

【担当課：社会福祉課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>伊東市社会福祉協議会が中心となり、伊東市民生委員児童委員協議会等とともに、気軽に相談できる窓口として、相談者の立場で相談者自身の力を引き出しながら、地域で自立できるように援助をします。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>相談件数 782件</p> <p>〔内訳：心配ごと相談 17件〕</p> <p>総合相談 765件</p> <p>（この相談件数は、児童に関すること以外も含む。）</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>市民が抱える日常生活上での課題等に、民生児童委員、女性相談員が相談に応じ、助言、関連機関の紹介等を行うことで、問題解決に向けての一助となった。</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市社会福祉協議会が中心となり、伊東市民生委員児童委員協議会等とともに、気軽に相談できる窓口として、相談者の立場で相談者自身の力を引き出しながら、地域で自立できるように援助をします。</p>

No.28 民生委員児童委員協議会主任児童委員連絡会への支援

主任児童委員が連絡会を組織し、毎月定例会を開き、活動報告や意見交換を行っているほか、自主研修や、自主活動を行いました。

【担当課：社会福祉課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>主任児童委員が連絡会を組織し、月に1回定例会を開き、活動報告や意見交換を行っているほか、ほっとサロンへの派遣や、自主研修、自主活動を行います。</p> <p>また、市民生委員児童委員協議会理事会との連携を図るため、理</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>連絡会を11回実施。市内外から講師を招き、勉強会に力を入れました。</p> <p>ほっとサロンへの派遣（15回）や、子育て支援マップを増刷し、主任児童委員に対する認知度を上げることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>主任児童委員が連絡会を組織し、月に1回定例会を開き、活動報告や意見交換を行うとともに、ほっとサロンへの派遣や、自主研修、自主活動を行います。</p> <p>また、市民生委員児童委員協議会理事会との連携を図るため、理</p>

<p>事に連絡会の会議録の提出や、民生委員と直接関わる業務があるときは、必要に応じて理事会への出席を行うよう検討しています。</p>	<p>《評価》 目標達成 連絡会や自主活動により、地域での児童の実情や問題点を把握できました。</p>	<p>事に連絡会の会議録の提出や、各地区の定例会において、主任児童委員が連絡会の様子を報告する場を設けるなど、協力体制の強化に努めていきます。</p>
--	--	---

No.29 遊び場の提供

未就園児や地域の子どもに対し、遊び場として幼稚園園庭・学校校庭の開放を休園・休校時にも行うことで、子育て支援の推進を図りました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》 地域の子どもや未就園児に対し、園庭、校庭を開放し、遊び場の提供を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》 遊び場が減少する中、施設（幼稚園・学校）の休園、休校時にも開放することで、子どもの遊び場の提供が図れました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》 地域の子どもや未就園児に対し、園庭、校庭を開放し、遊び場の提供を行います。</p>

No.30 子育て支援に関する相談窓口の設置などサポート体制の検討

育児、生徒指導、情緒障害、非行、不登校、いじめ、虐待等についての電話相談や面接及び心理判定、家庭訪問等により、家庭や児童の福祉の向上を図りました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》 援助を必要とする家庭への支援を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》 家庭児童相談室において、子育ての悩みや、いじめ、虐待等の相談業務を行ないました。</p> <p>家庭児童相談員2人、社会福祉主事2人、学校心理士1人</p> <p>《評価》 目標達成 電話相談や面接等を実施することにより、子育てに悩みや不安を持つ親への支援ができました。</p>	<p>《計画》 援助を必要とする家庭への支援を行います。</p>

No.31 子育て支援に関する支援サービスなどの情報提供

子育て支援に関する情報の提供は、地域子育て支援拠点事業を実施している5保育園（宇佐美保育園、八幡野保育園、伊豆栄光荻保育園、川奈愛育クラブ、伊豆栄光湯川保育園）で行うとともに、担当課に配置された保育コンシェルジュから情報の提供を行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>地域子育て支援拠点施設での子育て支援に関する関連情報の提供を行うとともに、子ども・子育て支援新制度に関わる情報を提供し、利用者支援事業として、子ども及びその保護者等が保育園・幼稚園等の施設利用や一時預り等の地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう対応します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>5か所の地域子育て支援拠点施設を通して、子育てに関する情報の提供を行った。また、担当課に配置された利用者支援事業専門員から子育て支援情報の提供を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>子育て支援の充実を図るためにも情報を的確に提供できるよう、今後も、情報提供体制を構築します。</p>	<p>《計画》</p> <p>利用者支援事業を中心として、地域子育て支援拠点施設との連絡体制を密にし、子育て支援に関する情報提供を行います。</p>

No.32 妊婦健康診査の充実

妊婦の健康管理の向上を図ることを目的として実施される妊婦健康診査に対し、妊婦1人につき14回の健診費用を補助しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>妊婦が安心して妊・出産が出来る体制を確保することを目的として、妊婦一人につき14回の健診を公費助成できるよう医療機関及び助産所に委託して実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>9割の妊婦が妊娠初期から健診を受けています。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>初期に受診している妊婦には、母子の健康確保を早期に行うことができました。全ての妊婦が早期に受診ができるよう相談窓口の充実、他機関との連携を図ります。</p>	<p>《計画》</p> <p>妊婦が安心して妊・出産が出来る体制を確保するため、妊婦一人につき14回の健診を公費助成できるよう医療機関及び助産所に委託して実施します。</p>

No.33 マタニティ教室の充実

妊婦自身が自分の健康を保持し、育児に対して積極的に臨めるよう援助することを目的として、妊婦及びその家族を対象にマタニティ教室を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>妊娠中からの交流や関心の高い講習会を通じ、妊婦の不安を軽減し、出産・育児に対し援助していく</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>妊婦やその家族等、延べ36人に妊娠時に必要な知識の提供を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>妊娠・出産についての正しい知識の提供と母親の健康づくりを支援していくとともに、産婦人科等</p>

とともに、事業の周知の強化と市民病院等他機関との連携も図っていきます。	《評価》 目標達成 出産医療機関での受講や女性の就業も高まり ¹⁵ 〇者数の減少が 続いています。	医療機関との連携も強化します。
-------------------------------------	---	-----------------

No.34 家庭訪問の充実

母子が健康を保持し、子どもの発育・発達状況にあった育児ができるように働きかけることを目的として、家庭訪問事業を実施しました。

母子訪問指導員及び保健師が訪問し、身体計測・保健指導等を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
《計画》 生後4ヶ月までの乳児全戸訪問事業や、乳幼児とその家族を訪問し、子どもの発育・発達に応じた育児への支援や虐待の早期発見、予防等に努めます。	《成果・予算執行額》 乳・幼児延べ870人・妊産婦延べ615人を訪問し、子どもの発育・発達に応じた育児指導を実施しました。 《評価》 目標達成 乳児のいる家庭を訪問し、育児不安の軽減や育児方法への支援を行うことができました。	《計画》 乳幼児とその家族を訪問し、子どもの発育・発達に応じた育児への支援を行います。また、新たに 養育支援訪問事業を行い適切な養育環境を整えます。

No.35 乳児健康診査（4か月児・10か月児）の充実

乳児の健康の保持増進を図ることを目的として、4か月児・10か月児の健康診査を医療機関に委託し、健診費用の補助をしました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
《計画》 乳児の健康の保持増進を図るため、指定小児科医療機関で個別に健診を実施します。	《成果・予算執行額》 4か月児健康診査受診者363人（受診率97.1%）、10か月児健康診査受診者337人（受診率86.9%）が受診しました。 《評価》 目標達成 4ヶ月健康診査は90%を超える受診率を毎年維持できています。10ヶ月健康診査は80%後半の受診率で横ばいが続いています。受診率向上のための積極的な勧奨が必要です。	《計画》 乳児の健康の保持増進を図るため、指定小児科医療機関で個別に健診を実施します。また、未受診者への受診勧奨にも取り組みます。

No.36 乳児教室（すこやか育児教室・2歳児健康教室）の充実

乳幼児の健全な育成を図るため、4～6か月児の保護者に対し乳幼児の成長、発達及び育児についての知識や情報を提供するため講習会を実施しました。また、2歳児の保護者を対象に歯科保健や栄養等の講習会を実施しました。これらの事業を乳児から幼児までの継続した子育て支援事業として位置づけました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>乳児から幼児までの継続した子育て支援事業として実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>すこやか育児教室を年6回開催し、151組の親子の参加でした。2歳児健康教室を年12回開催し、346人の参加でした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>年齢に応じた発育発達の支援や育児不安の解消が行えました。</p>	<p>《計画》</p> <p>子育て支援事業として実施、周知の強化、医療機関との連携も積極的に行います。</p>

No.37 幼児健康診査の充実

毎月第3水曜日（1歳6か月児）と毎月第2水曜日（3歳児）に問診、身体計測、内科、歯科健診、保健、栄養、歯科、心理相談等を実施しました。また、1歳6か月から3歳までの幼児に対し、フッ素塗布事業、3歳児に眼科検査を健診時に実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>専門スタッフによる健康診査を実施し、異常の早期発見や健康の保持、増進のための助言を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>1歳6か月児健康診査受診者は375人（受診率94.9%）、3歳児健康診査受診者437人（受診率99.5%）でした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>95%を超える受診率となり、異常の早期発見や健康保持・増進のための助言を行うことができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>専門スタッフによる健康診査を実施し、異常の早期発見や健康の保持、増進のための助言を行います。</p>

No.38 母子保健相談の充実

地域に保健師等が出向き、交流の場として「サロン」を提供し、育児相談や身体測定を実施する中で、地域の人々とのつながりを作り乳幼児が健やかに成長することを図りました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>乳児から1歳半までの親子を対象に、育児相談や交流の場として「サロン」を提供し、地域の人々とのつながりの中で乳幼児が健やかに成長できるよう、各コミュニティセンターでの開催をします。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>参加者 911人(36回)、栄養講話 62人(6回)、歯科講話 102人(7回)でした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>親同士の交流や子育ての悩みや不安を解消する場となり、親子が健やかに成長できるよう支援が行えました。</p>	<p>《計画》</p> <p>乳児から1歳半までの親子を対象に、育児相談や交流の場として「サロン」を提供し、地域の人々とのつながりの中で乳幼児が健やかに成長できるよう、各コミュニティセンターでの開催をします。</p>

No.39 乳幼児育児不安等対策事業の充実

育児不安の強い母親を対象に、親子遊びや、母親同士の交流の場を設け、個別指導も実施しました。また、家庭訪問型子育て支援事業を民間団体に委託し、地域との協働により安心して子育てできる体制の推進を図りました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>年36回教室を実施し親子の健全な心関係づくりを図ります。</p> <p>家庭訪問型子育て支援事業を民間団体に委託し、地域と行政の協働により安心して子育てできる体制を推進します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年36回延べ572人の親子の参加でした。家庭訪問型子育て支援事業述べ194人の訪問を行いました。(家庭訪問型子育て支援事業)</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>遊びの提供や親支援を通して、親子が満足し育児不安を解消することができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>年36回教室を実施し親子の健全な心関係づくりを図ります。</p> <p>また、家庭訪問型子育て支援事業を引続き民間団体に委託し地域と行政の協働より安心して子育てできる体制を推進します。</p>

No.40 健康づくり食生活推進協議会の育成

会員による栄養に関する調査、研究、健康づくり、食生活に関する教室の開催等により、健康づくりのための食生活の大切さなど食事バランスガイドの啓発及び普及に努め、地域や幼稚園、保育園、通学合宿での食育活動に対して支援を行いました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>地域の健康づくりの担い手とし</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市民を対象とした講習会等 115</p>	<p>《計画》</p> <p>0歳から高齢者までの食育を推</p>

<p>て知識の向上に努め、地域の健康づくりの普及・啓発活動の回数増加を計画しています。</p> <p>0歳から高齢者までの市民を対象とした教室・講習会等の開催を健康づくり食生活推進協議会に委託して行います。</p>	<p>回、述べ2,436人、イベント4回述べ6,987人が参加しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>実績が増加し、食を通じた地域の健康づくりを充実させることができました。</p>	<p>進していくために知識の向上に努め、地域の健康づくりの普及・啓発活動の充実を計画しています。</p> <p>市民を対象とした講習会やイベント等の開催を健康づくり食生活推進協議会に委託して行います。</p>
---	---	--

No.41 地域における食に関する学習の機会の充実

食事に対する大切さが認識され、食育に対する関心が高まっていることから、食事を通じた食育の正しい知識を得ることにより、児童の健康維持と確保を進めるため、栄養相談などを開催しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>関係機関との連携強化を図り、地域子育て支援拠点施設に行くことができない保護者に対する周知方法等を検討し、事業の拡充を図ります。</p> <p>地域子育て支援拠点施設事業としての食育講座等を開催します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>地域子育て支援拠点施設事業の中で、栄養相談等を実施しました。</p> <p>《評価》 目標以下</p> <p>地域子育て支援拠点施設以外での事業展開ができませんでした。</p>	<p>《計画》</p> <p>関係機関との連携強化を図り、地域子育て支援拠点施設に行くことができない保護者に対し、事業の実施方法等の検討を行います。</p> <p>地域子育て支援拠点施設事業としての食育講座等を開催します。</p>

No.42 薬学講座の開催

子どもの薬物乱用防止に関する取組みについて、小学5、6年生及び中学1年生を対象に薬学講座を開催しました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>薬学講座を各小中学校で開催します。また、薬物乱用防止意識の高揚に努めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>小学5、6年生及び中学1年生を対象に薬学講座を各小中学校で開催しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>子どもたちに薬物に対する正しい知識を身につけさせることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>薬学講座を各小中学校で開催します。また、薬物乱用防止意識の高揚に努めます。</p>

No.43 思春期における母子保健体験学習の開催

乳幼児に接する機会の少ない高校生を対象として、思春期から父性や母性を育て、将来に備えることを目的として実施予定でしたが、学校からの要望がありませんでした。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>乳児とのふれあい体験を行うことで、思春期から父性や母性を育て、将来に備えます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>乳児とのふれあい体験を授業の一環として受け入れていましたが、今年度は要望がありませんでした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>高校生で保育科を選択する生徒のうち希望者を募っていますが、担当教諭との連携により積極的な実施が望まれます。</p>	<p>《計画》</p> <p>乳児とのふれあい体験の要望に応じて実施し、思春期から父性や母性を育て、将来に備えます。</p>

No.44 子育て支援医療費助成の充実

中学生までの児童を養育している保護者に医療費を助成し、児童の疾病を早期発見・早期治療による疾病の慢性化の予防を促進し、併せて保護者の経済的負担の軽減を図りました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>平成21年4月から全年齢について所得制限を廃止するとともに、小中学生の入院費を、平成24年10月からは小中学生の通院分も助成対象にしました。</p> <p>今後も児童の健全な育成と、保護者の経済的負担の軽減を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>子ども医療費の助成として、通院医療費、入院医療費、育成・養育医療費を助成しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>子ども医療費を助成したことにより、子どもの健康向上に寄与し、児童福祉の増進を図りました。</p>	<p>《計画》</p> <p>児童の疾病を早期発見・早期治療と保護者の経済的な負担の軽減を図るため、子育て支援医療費助成を実施します。</p>

No.45 未熟児養育医療費助成の充実

未熟児に対する養育医療費を支出し、お子さんの健全な育成と保護者の経済的負担の軽減を図りました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>平成25年4月から未熟児養育事業が県、政令市からすべての市</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>未熟児養育医療費の助成をしました。</p>	<p>《計画》</p> <p>未熟児養育医療費の助成を行います。</p>

町に権限移譲され、未熟児に対する養育医療費助成による児童の健全な育成と保護者の経済的負担の軽減を図ります。	<p>《評価》 目標達成</p> <p>未熟児に対する養育医療費の助成を行うことにより、児童の健全な育成と保護者の経済的負担の軽減に寄与した。</p>	
---	--	--

No.46 小児救急医療の充実

休日や夜間に子どもが急に具合が悪くなったときに、身近に相談できる人がいない、保護者に子育て経験が少ないなどの精神的な不安や緊急による初期救急医療を医師会に依頼し、休日は在宅当番医制で実施するとともに、毎夜午後7時から午前0時までは夜間救急医療センターで対応しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>伊東市医師会に委託し、休日を在宅当番医制で実施し、夜間は夜間救急医療センターにおいて、小児を含む救急医療に対応します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>休日医療を委託している医療機関において、小児科の受診者は465人あり、うち救急患者は410人でした。また、夜間救急医療センターの小児科の受診者数は921人でした。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>休日及び夜間の小児の急病に対応すべく体制を整え医療を実施することが出来ました。</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市医師会に委託し、休日を在宅当番医制で実施し、夜間は夜間救急医療センターにおいて、小児を含む救急医療に対応します。</p>

No.47 ゆとりのある幼児教育・学校教育の推進

社会の一員としてよりよく生きるために、基礎・基本の定着を図るとともに、自ら課題を見つけ、自ら解決する学習能力を育成し、児童・生徒の生きる力、豊かな人間性を育む教育を実施しました。

地域の素材や学校の特色を生かした学習の充実に努め、特色ある幼稚園・学校づくりの推進に努めました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>特色ある園・学校づくりを進め、生きる力、豊かな人間性を育む教育を行っていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>園児・児童・生徒の生きる力、豊かな人間性を育む教育が各園・各校で実施されました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>地域の特色を生かした園・学校</p>	<p>《計画》</p> <p>学力・人間力・体力をバランスよく育成する教育を推進し、子どもたちが生き生きと活動する園・学校を目指します。</p>

	づくりが行われ、生きる力、豊かな人間性を育む教育を行いました。	
--	---------------------------------	--

No.48 地域と学校の連携による奉仕活動・体験活動推進事業の展開

伊東ライオンズクラブと市教育委員会共催の「伊東市善行賞」を開催しました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>子どもたちのよい行いを積極的に認め、励まし、その行いの輪を広げていきます。</p> <p>子どもたちの人や社会のために進んで行動しようとする意欲を高めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市内小中学生の人や社会のために進んで行動するという意欲を高めています。また、地域の大人が子どもへの関心を高める機会となっています。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>子どもたちのよい行いを積極的に認め、励まし、その行いの輪を広げていきます。</p> <p>子どもたちの人や社会のために進んで行動しようとする意欲を高めます。</p>

No.49 青少年（団体）活動の充実

伊東市子ども会育成連絡協議会・ボーイスカウト伊東地区・ガールスカウト静岡県第49団・ガールスカウト静岡県第92団に補助金を交付いたしました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>青少年団体の活動を支援します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>4団体に補助金を交付しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>青少年団体の活動を支援します。</p>

No.50 援助を必要とする家庭への支援

心理的、情緒的な要因により不登校になった児童・生徒の社会性、自立性の育成を図り、学校復帰の準備の場として適応指導教室を開設し、相談員4人で学校復帰へ向けてのきめ細かな適応指導を行いました。教育相談室では2人の相談員が個別相談を受けました。

また、ケース検討会・不登校担当者会などを開催し、個に応じた対応を検討及び研修を実施しました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>不登校児や悩みを抱えた保護者のための相談・指導を、適応指導教室や教育相談室において充実させます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>適応指導教室での指導・支援により、学校復帰へ繋がりました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>教育相談室</p> <p>児童生徒だけでなく、悩みを抱</p>	<p>《計画》</p> <p>不登校児や悩みを抱えた保護者のための相談・指導を、適応指導教室や教育相談室において充実させていきます。</p>

	えた保護者にも助言することができました。	
--	----------------------	--

No.50 援助を必要とする家庭への支援

家庭児童相談室を通じて、電話相談や面接、家庭訪問等により、援助を必要とする家庭への支援を図ります。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>引き続き、家庭児童相談室における相談・指導を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>家庭児童相談室での電話相談や面接、訪問等を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>援助を必要とする家庭への支援が図られました。</p>	<p>《計画》</p> <p>家庭児童相談室における相談・指導を実施します。</p>

No.51 体育実技研修会・救急法等実技講習会の実施

学校及び伊東市教育研究会（体育部会・学校保健部会）で実施し、成果を上げています。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>学校、市教育研究会（体育部会・学校保健部会）で実施していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市教研体育部会で体育実技研修会を実施し、同学校保健部会で心肺蘇生を含む救急法の確認や救急搬送の事例検討会を消防署の指導の下で実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>危機管理意識の向上とともに、安心安全な学校づくりのための知識や技能を身に付けることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>市教研体育部会で体育実技研修会を実施し、同学校保健部会で心肺蘇生を含む救急法の確認や救急搬送の事例検討会を消防署の指導の下で実施します。</p>

No.52 スポーツエキスパート活用事業の促進（事業終了）

中学校の運動部活動の技術向上を目指し、部活動の活性化を図るため、平成19年度までは水泳、バスケット、卓球、バドミントンの外部指導者を委嘱し、中学校へ派遣しましたが、平成21年度からはボランティアの活用により運動部活動の充実を図りました。

外部指導者の指導により、運動技能の向上、地域社会との連携を深めることができました。

【担当課：教育指導課】

No.53 体育時間における保健・健康学習の充実

各校において、年間指導計画に基づき系統的な指導を展開しました。
 養護教諭が専門的な立場から授業に参加する等の工夫が見られました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
《計画》 各校での年間指導計画に基づき授業を実施します。	《成果・予算執行額》 児童・生徒の実態に応じた授業を展開しました。 《評価》 目標達成 年間指導に基づき、系統的な指導の実施ができました。	《計画》 各校での年間指導計画に基づき授業を実施します。

No.54 学校評議員の設置促進

地域住民の信頼に応えるため、各小・中学校で学校評議員を設置し、地域の多様な意見を把握・反映しながら地域に開かれた学校づくりの推進に努めました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
《計画》 学校と地域が手を携えて、地域住民の信頼に応える教育活動の推進に努めていきます。	《成果・予算執行額》 学校運営に関して意見を述べていただき、各家庭、地域社会と連携した教育活動ができました。 また、学校評価の一環として位置づけた学校もありました。 《評価》 目標達成 地域の多様な意見を把握・反映しながら、信頼に応える教育活動ができました。	《計画》 学校と地域が手を携えて、地域住民の信頼に応える教育活動の推進に努めていきます。

No.55 教職員の能力の向上

指導主事や教科指導員の学校訪問を計画的に進め、また、自主研修、グループ研修、異業種体験などにより、教職員の資質向上に努めました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
《計画》 教科指導力及び資質の向上へ向けて、研修等の充実を図ります。	《成果・予算執行額》 教科指導力向上、教員としての資質向上に向けて、各種研修を実施しました。 《評価》 目標達成 各種研修等を通し、教職員の教	《計画》 教科指導力及び資質の向上へ向けて、研修等の充実を図ります。

	科指導力向上への意欲を高め、資質向上に資することができました。	
--	---------------------------------	--

No.56 学校施設の整備促進

老朽化による学校施設の改修工事や耐震性確保のための工事を実施し、教育環境の維持・向上を図りました。

【担当課：教育総務課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>平成25年度に実施した西小学校屋内運動場改築設計を基に当該建物の改築工事を実施するとともに、非構造部材の点検を実施し、危険個所を特定する。併せて、老朽化施設の改修を実施し、教育環境の維持、向上を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>国基準の耐震性能に達していない西小学校屋内運動場の改築工事を完了し、全ての市内小中学校施設が国の耐震基準を上回りました。また、老朽化施設の改修を実施し、教育環境の維持、向上を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>西小学校屋内運動場改築工事については完了し、国の耐震基準における耐震化率は100%となりました。また、非構造部材の点検も実施し、危険個所の特定を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>平成26年度に実施した非構造部材の点検結果を踏まえ、危険個所の耐震改修工事を実施します。併せて、老朽化施設の改修を実施し、教育環境の維持、向上を図ります。</p>

No.57 幼児教育に関する情報提供の推進

ポスター掲示等により地域への園行事の周知、園区内未就園児の園行事への招待を行うとともに、インターネットを利用した市ホームページへの園教育方針の掲載等により幼稚園教育の情報提供を行いました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>園行事の周知、未就園児の園行事への招待、インターネットを利用した市ホームページ等で幼稚園教育の情報提供を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>園行事の周知、未就園児の園行事への招待などのほか、市ホームページ等で幼児教育の情報提供を行いました。</p>	<p>《計画》</p> <p>園行事の周知、未就園児の園行事への招待、インターネットを利用した市ホームページ等で幼稚園教育の情報提供を行います。</p>

No.58 幼稚園－小学校の連携体制の確立

異年齢の子どもとの集団生活を通じて、「生きる力」を育むために、保育園、幼稚園、小学校との交流研修を行いました。

【担当課：教育指導課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>「生きる力」を育むために交流研修を進めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>中学校区単位で、保・幼・小の担当者が協議して年間計画をたて、実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>それぞれの交流において、共通の目標の下で研修をすることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>新たに「つくし保育園」を加え、保・幼・小の連携を図りながら交流研修を勧めます。</p>

No.59 未就園児のための施設活用の充実

未就園児に対し、運動会等の幼稚園行事に参加を呼びかけることや園庭を開放することで施設の活用を図りました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>幼稚園行事への参加を呼びかけたり、幼稚園児と遊んだり、子育て相談を実施することで、未就園児の施設活用を促進します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>全園3歳児保育を実施し、入園環境の整備を図りました。</p> <p>《評価》 目標以上</p> <p>全園で3歳児保育実施</p>	<p>《計画》</p> <p>幼稚園運営全般についての、見直しを検討します。</p>

市立幼稚園での3年保育の実施

3歳児保育は平成20年度から市立幼稚園全園において、1クラスの定員20人で実施しています。

また、保育を希望するすべての子どもが、入園できるよう幼稚園の余裕教室の活用を行い、3歳児保育の充実を図ります。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>3歳児保育を含めた園運営全般についての見直しについて検討する。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>全園3歳児保育を実施し、入園環境の整備を図りました。</p> <p>《評価》 目標以上</p> <p>全園で3歳児保育実施</p>	<p>《計画》</p> <p>幼稚園運営全般についての、見直しを検討し、湯川幼稚園を伊東幼稚園と統合します。</p>

No.60 私立幼稚園への支援

私立幼稚園は、野間自由幼稚園と伊東聖母幼稚園の2園があります。少子化の進む中、経営状態の厳しい私立幼稚園の運営費の一部を助成し、特色のある私立幼稚園の経営の安定を図りました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>少子化により経営状態の厳しい私立幼稚園運営費の一部を助成し、特色ある私立幼稚園の支援を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>少子化により経営状態の厳しい私立幼稚園運営費の一部を助成し、特色ある私立幼稚園の支援を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>子ども・子育て支援制度に移行しない私立幼稚園に対し、少子化により経営状態の厳しい私立幼稚園運営費の一部を助成し、特色のある私立幼稚園の支援を行います。</p>

No.61 家庭教育学級の推進

市内の小学校で家庭教育学級を開設しました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>子どもの成長の基礎となる家庭教育力の向上を図るための事業を推進します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市内の8小学校で家庭教育学級延べ37講座を開設しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>子どもの成長の基礎となる家庭教育力の向上を図るための事業を推進します。</p>

No.62 子育てアドバイザー・子育てボランティアの育成

子育てボランティアが子育てへのアドバイス、手助けできるよう子育て関係の研修会等に参加し、質の向上に努めました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>母親クラブや既存の子育てサークルと連携した事業を検討します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>子育て関係の研修会等に参加するとともに、社会福祉活動、交通安全活動等のボランティア活動を支援しました。</p> <p>《評価》 目標以下</p> <p>既存団体の活用だけでなく、育成支援を図っていきたい。</p>	<p>《計画》</p> <p>母親クラブの事業を支援するとともに、子育てサークル等との連携した事業や育成支援を検討していきます。</p>

No.63 伊東市育英奨学金制度

本市では、社会に貢献する有為な人材を育成することを目的として、経済的な理由により修学困難と思われる優良な学生又は生徒に対し、学資の一部を給付又は貸与しています。なお、給付及び貸与額は、市条例により高校生等で月額10,000円、大学生等で月額20,000円です。

【担当課：教育総務課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>経済的な理由により修学困難と思われる優良な学生又は生徒の支援のため、奨学金の給付又は貸与を行います。</p> <p>今後は、時代の要求を踏まえて、特に高校生等の給付及び貸与額の見直し、申請様式の改正を検討し、事業の更なる充実を目指します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>申請者が少なかったこともあり、貸与人数は予定を下回りましたが、就学資金を必要とする学生又は生徒を支援することができました。</p> <p>また、現奨学生に対してアンケートを実施し、給付及び貸与額の見直しについての意見収集を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>広く周知することで、多くの方々に本制度の利用を促すことができました。</p> <p>また、実際にアンケートを行ったことで、現奨学生の意見を踏まえた検討を行うことができました。</p> <p>委員の日程調整を早い段階で行うことで、高い出席率で委員会を開催し、すべての申請者に対し、詳細な審議を行うことができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>経済的な理由により修学困難と思われる優良な学生又は生徒の支援のため、奨学金の給付又は貸与を行います。</p>

No.64 各種支給貸付制度の活用啓発

母子・父子・寡婦世帯で、高等学校、大学、専門学校に進学を希望する児童のために就学支度資金及び修学資金貸付業務（書類審査、面接等）を母子福祉協力員と共に行い、静岡県に達しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>静岡県との連携を図り、引き続き</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>静岡県の母子寡婦福祉資金貸付</p>	<p>《計画》</p> <p>静岡県との連携を図り、引き続き</p>

<p>き事業を継続します。</p> <p>静岡県母子寡婦福祉資金貸付制度の活用啓発・申請手続き副申業務の実施</p>	<p>制度の利用を希望する保護者からの申請手続き副申業務を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>静岡県と連携を図り、申請手続き副申業務を通じ、母子寡婦家庭への貸付制度の活用するための啓発が図れました。</p>	<p>き事業を継続します。</p> <p>静岡県母子寡婦福祉資金貸付制度の活用啓発・申請手続き副申業務の実施</p>
--	--	--

No.65 有害情報の排除等、社会環境の整備

伊東市青少年補導センターによる街頭補導及びカラオケボックス等への県下一斉立入調査を行い、青少年の非行を未然に防止するとともに、地域の実態に即した環境整備に努めました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>伊東市青少年補導センターによる書店、ゲームセンター、カラオケボックス、インターネットカフェ等への県下一斉立ち入り調査を行い、青少年の非行を未然に防止するとともに、青少年をとりまく環境の実態把握及び環境整備に努めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年間48回の街頭補導を実施し、延べ475人の補導員の参加を得ることができ、青少年に対して注意・指導しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市青少年補導センターによる書店、ゲームセンター、カラオケボックス、インターネットカフェ等への県下一斉立ち入り調査を行い、青少年の非行を未然に防止するとともに、青少年をとりまく環境の実態把握及び環境整備に努めます。</p>

No.66 伊東市住宅マスタープラン、伊東市公営住宅長寿命化計画

公営住宅については、住環境向上及び施設の長寿命化対策として住棟改修工事や住戸リフレッシュ工事を行いました。また、公営住宅のストック総合改善事業として、従来のストック総合活用計画に代わる長寿命化計画に沿った取り組みを進めていきます。

【担当課：建築住宅課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>長寿命化計画に基づき、引き続き既存住宅の改修、補修を実施し、質の高い住環境の向上と施設の長寿命化に取り組んで参ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>角折・山田住宅の外壁改修工事、並びに角折住宅の屋上防水工事を実施しました。</p> <p>また、居住者からの依頼による修繕を実施しました。</p> <p>《評価》 目標以上</p> <p>入札により工事請負費が縮減でき、さらに緊急経済雇用対策事業</p>	<p>《計画》</p> <p>長寿命化計画に基づき、引き続き既存住宅の改修、補修を実施し、質の高い住環境の向上と施設の長寿命化に取り組んで参ります。</p>

	により目標以上の修繕が効率的に実施でき有効な成果が得られました。	
--	----------------------------------	--

No.66 伊東市住宅マスタープラン、伊東市公営住宅長寿命化計画

伊東市住宅マスタープランを基本とした住宅施策の展開に努めております。

【担当課：都市計画課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>マスタープランの基本目標である「誰もが住み続けたい 安全・安心な美しいまち 伊東」の実現に向け、住宅政策を展開していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>マスタープランの基本目標の実現に向け、住宅政策を展開しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>社会情勢の変化等により伊東市住宅マスタープランが改定され、より時代に即した内容として住宅政策進めることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市住宅マスタープランを基本とした住宅施策を展開していきます。</p>

No.67 道路交通環境調査の実施

子どもの事故防止のため地域からの要望に対し、交通事故の発生につながる道路環境や交通安全施設等の調査及び研究を行い、関係機関と連携して事故防止及び安全対策の改善に努めていきます。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>地域住民等からの要望に対し、関係機関と連携し、交通事故の発生につながる道路環境や交通安全施設等の調査、研究等を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>地域住民からの要望事項のみではなく、交通事故多発箇所について市独自に調査を実施するなど、改善可能箇所について早急に対応するとともに、困難な箇所については、緊急対策を講じました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>交通事故多発箇所等を地元住民、関係機関と合同で調査することにより、早期改善及び住民の交通安全意識の高揚を図ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>地域住民等からの要望に対し、関係機関と連携し、交通事故の発生につながる道路環境や交通安全施設等の調査、研究等を実施します。</p>

No.68 「あんしん歩行エリア」など道路等の整備

学校等（保育園、幼稚園、小学校、中学校、その他教育施設）の周辺で、児童の通行が多い道路において児童及び周辺の住民が安全で安心して利用できる道路を実現するため、歩行者空間の確保と総合的な安全対策を面的に進め交通事故の減少に寄与しました。

【担当課：建設課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>児童と周辺住民の安全と交通事故の減少を図るため、あんしん通学路施設整備事業と特定交通安全施設等整備を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>あんしん通学路施設整備事業により、学校周辺の道路に歩行空間の確保と既設歩道の強調を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>通学路等の歩行空間を確保し、児童と周辺住民等の歩行者が安全に通行できる道路交通環境の創出を図ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>児童と周辺住民の安全と交通事故の減少を図るため、あんしん通学路施設整備事業を実施します。</p>

No.69 思いやりのある街路事業の推進

高齢者や子供など、誰でも安全・安心に歩ける広い歩道のある道路づくりを目指し、都市計画道路の整備を行っています。都市計画道路伊東大仁線未整備区間（L＝110m）につきましては、事業実施に向け必要な調査を行い、地権者の協力を得ながら事業を進めてまいります。

【担当課：都市計画課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>都市計画道路実施のため関係機関や地権者等と協議を継続して行い、あわせて必要な調査を行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>都市計画道路伊東大仁線について関係機関や地権者等と協議を行い、事業実施のため必要な調査等を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>事業実施に向け必要な調査（土地鑑定評価、建物等補償調査、測量・設計）が実施できました。</p>	<p>《計画》</p> <p>都市計画道路伊東大仁線事業の実施として用地買収や建物等の補償を行います。</p>

No.70 公共施設の整備充実

公共施設においては、市民が快適に利用することを求められており、特に市役所庁舎にあっては、行政機能の多くを担うとともに、多くの市民の利用があるため、子育て支援をする上でも、その快適性の向上に資するための整備を要する。一方、市役所庁舎の既設設備等にあつては、その保守管理はおおむね良好に行われているものの、耐用年数を超えて使用しているため、更新のため多額の費用を要し、新規設備の設置が困難な状況である。

【担当課：庶務課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市役所本庁舎におけるベビーベッド、幼児用便座の設置などの整備等を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>予算措置がされておらず、既存設備等の維持に多額の費用を要したため、取り組めませんでした。</p> <p>《評価》 その他</p> <p>補助事業の利用を検討したが実施に至らず、また、既存設備等の維持に費用を要したため、取り組めなかった。</p>	<p>《計画》</p> <p>市役所本庁舎におけるベビーベッド、授乳室の設置などの整備等を図ります。</p>

No.71 空き店舗等を利用した託児施設整備の推進

大型小売店の増加や、インターネット販売等による消費形態の多様化のため、商店街への来街者が減少している中、空き店舗等における乳幼児の一時預かり施設等の整備について、商店街と協議しながら検討していきます。

【担当課：産業課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>関係機関と協議し、検討を進めていきます。</p> <p>今年度新設した「起業支援及び空き店舗対策事業」の利用も視野に入れ検討します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>起業支援及び空き店舗対策事業の利用による案件もなく、また、実施する商店街もありませんでした。</p> <p>《評価》 目標以下</p>	<p>《計画》</p> <p>関係機関と協議し、検討を進めていきます。</p> <p>平成26年度に新設した「起業支援及び空き店舗対策事業」の利用も視野に入れ検討します。</p>

No.72 防犯灯の整備促進

市民の安全及び犯罪の防止を図るため、防犯用街路灯を設置する町内会又は自治会に対し、予算の範囲内で補助金を交付している。

- ・ 既設電柱等を利用して防犯灯を設置した場合、1灯につき12,000円以内
- ・ ポールを新設して防犯灯を設置した場合、1灯につき22,000円以内

【担当課：市長公室課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>各地区（町内会、自治会等）から要望のあったものに対し、予算内で防犯灯の設置費用の一部を補助します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>一部流用を行い、各地区からの全ての要望に対応できました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>各地区（町内会、自治会等）から要望のあったものに対し、予算内で防犯灯の設置費用の一部を補助します。</p>

No. 73 静岡県グリーンバンク事業「花と緑の街並みづくり事業」の推進

花と緑の街並みづくり事業は、春と秋の年間2回の花の種子等の無償定期配布を実施し、秋配布として65団体に5種類の種子と6種類の球根を配付し、春配布として52団体に5種類の種子と3種類の球根、9団体に10種類の緑化木、5団体に11種類の桜の苗木を無料配付し、「花と緑の街並みづくり」を推進しました。

【担当課：観光課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>花の種子等の無償配布を実施することで、「花と緑の街並みづくり事業」を推進します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>花の種子等の無償定期配布を春と秋の年2回実施し、「花と緑の街並みづくり事業」を推進しました。</p> <p>また、緑のカーテンプロジェクトにより市内の幼稚園、保育園、小中学校にアサガオ、ゴーヤの種子を配布しました。</p> <p>秋配布事業（10月頃）</p> <p>種子球根の配付 72団体</p> <p>春配布事業（2～3月頃）</p> <p>種子球根の配付 54団体</p> <p>緑化木の配付 7団体</p> <p>桜の苗木配付 2団体</p> <p>緑のカーテン 10園4校</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>昨年より多くの団体に申込みをいただき、市内での花と緑の街並みづくりを進めることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>花の種子等の無償配布を実施することで、「花と緑の街並みづくり事業」を推進します。</p>

No.74 育児休業制度の普及・啓発

子育て支援等の情報を掲載した労働関係機関のパンフレットを窓口へ配架し、周知に努めました。

【担当課：産業課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図ります。</p>

	市役所窓口でのパンフレット配架や関係機関へのパンフレットの配布に加え、HPへの掲載を徹底することで、制度の普及啓発を図ることができました。	
--	---	--

No.75 再雇用をはじめ、雇用条件の弾力化の啓発

リストラ等の理由により離職した者を対象に、再就職支援の一環として、職業訓練法人伊東職業訓練協会に委託して、パソコン講座を実施しました。

【担当課：産業課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>離職者等を対象としたパソコン講座を行い、再就職支援を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>再就職に向けて有利となるパソコン技能の修得をするための講座を実施し、再就職に対する支援を行いました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>16名が修了し、終了後のアンケートにおいても高い評価を得ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>離職者等を対象としたパソコン講座を行い、再就職支援を図ります。</p>

No.76 職場における勤務条件などの整備の啓発

子育て支援等の情報を掲載した労働関係機関のパンフレットを窓口へ配架し、周知に努めました。

【担当課：産業課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架や関係機関へのパンフレットの配布に加え、HPへの掲載を徹底することで、普及啓発を図ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>市役所窓口でのパンフレット配架やHPへの掲載、関係機関へのパンフレット配布を行い、普及啓発を図ります。</p>

No.77 男性の育児への参加の啓発

男女が共に仕事と家庭や地域生活等を両立することについて企業や労働者への普及啓発を行い、男女が働きながら安心して子供を産み育て、仕事に携わることができるよう就業環境の整備を促進します。

また、習慣にとらわれることなく、男性も子育て・家事に主体的に取り組むこと等の意識啓発や生活技術を習得するための支援を図っています。

【担当課：市長公室課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>第2次伊東市男女共同参画「あすを奏でるハーモニープラン」を推進し、啓発のための講演会等を実施します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>男女共同参画講演会、男女共同参画プラン推進会議、同推進会議幹事会、同懇話会等を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>男女共同参画社会の推進に向けた各課の取組み等を、推進会議や懇話会で検証するとともに、講演会や街頭キャンペーンを実施しました。</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市男女共同参画プランを推進するため、同推進会議、懇話会等を実施するとともに、啓発のための講演会やキャンペーン等を実施します。</p>

No.78 交通安全教育の推進

子どもが交通事故に遭わないよう、基本的な交通ルールや交通マナーを学ぶため、市内の保育園、幼稚園及び小学校で交通安全指導員による交通安全教室を実施し、幼児・児童にわかり易い交通安全教育を推進するとともに交通安全意識の高揚を図りました。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>交通安全指導員・保護者による交通安全教室・体験型の交通安全啓発行事を実施し、親しみながらできる、交通事故防止に効果的な交通安全教育の活動を推進していきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>計画に掲げた交通安全教育として、年間を通じて、市内保育園・幼稚園・小学校を巡回指導しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>基本的な交通ルールから体験資機材を活用した実践的な交通教室を実施し、幼児・児童の交通安全意識の高揚を図ることができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>交通安全指導員・保護者による交通安全教室・体験型の交通安全啓発行事を実施し、親しみながらできる、交通事故防止に効果的な交通安全教育の活動を推進していきます。</p>

No.79 交通安全指導者・団体等の育成

地域において効果的な交通安全活動の展開を図るために、児童の登校時に街頭に立ち、子どもたちを交通事故から守るための交通指導員を確保し、交通安全リーダーの養成に努めるとともに、交通安全推進団体の活動を支援しました。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>減少傾向にある交通指導員の会員確保を行うことが、児童等の安全確保につながることから、地域や関係機関と協力し、会員の確保に努めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年間を通じて街頭指導を実施し、また市内の各主要行事に出動し、歩行者の安全な通行に努めました。円</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>児童の登校時において、交通指導に努め、児童等の交通事故防止及び交通安全意識の高揚を推進することができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>減少傾向にある交通指導員の会員確保を行うことが、児童等の安全確保につながることから、地域や関係機関と協力し、会員の確保に努めます。</p>

No.80 自主防犯活動推進のための情報提供

子どもを犯罪から守るため、市内で発生した犯罪や不審者等の情報が寄せられると、伊東地区防犯協会から関係団体へ「防犯通報」を送付し、内容及びその対策を啓発することにより防犯体制の強化を図りました。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市内で発生した犯罪・不審者の情報をリアルタイムで学校、その他の防犯関係者に伝え、即対応できる防犯体制の強化に努めます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>各小学校や関係機関に「防犯通報」をリアルタイムに流し、不審者情報を提供しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>児童自身が危険だと感じ取ることにより、防犯意識の高揚を図ることができ、防犯団体による迅速なパトロールが実施できました。</p>	<p>《計画》</p> <p>市内で発生した犯罪・不審者の情報をリアルタイムで学校、その他の防犯関係者に伝え、即対応できる防犯体制の強化に努めます。</p>

No.81 防犯意識の高揚

子どもたちの防犯に対する関心を深め、被害を未然に防止するため、地域・家庭・関係機関等と連携し、情報収集及び提供を行い、防犯意識の高揚を図りました。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>「防犯通報」や「広報いとう」を活用し、多発傾向にある犯罪情勢を掲載し、地域住民の防犯意識の高揚を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>「防犯通報」や「広報いとう」で防犯情報を提供することで、地域住民の防犯意識の高揚を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>市内で発生した、犯罪や不審者の情報を即伝達したことにより、防犯体制の強化を図りました。</p>	<p>《計画》</p> <p>「防犯通報」や「広報いとう」を活用し、多発傾向にある犯罪情勢を掲載し、地域住民の防犯意識の高揚を図ります。</p>

No.82 地域安全推進員等による防犯パトロール

市内には、伊東地区防犯協会から委嘱されている地域安全推進委員や、少年警察連絡協議会委員を始め小学校・中学校のPTA、町内会等において、防犯活動を自主的に推進している団体があり、それぞれ防犯パトロール等を実施し、地域住民の防犯意識の高揚を図りました。

また、平成16年度から平成20年度までの間で、静岡県が実施した「地域防犯活動支援事業」により設置した、5地区の安全会議の活動を維持していきます。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>関係機関が一体となり、防犯啓発活動を展開し、更なる刑法犯認知件数の減少を目指します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>不審者事案発生には、関係機関と連携して、緊急的に通学路を巡回しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>防犯運動期間を定め集中的に防犯啓発活動を展開したことにより、市民への周知はもとより、関係機関が一体となって取り組むことができました。</p>	<p>《計画》</p> <p>関係機関が一体となり、防犯啓発活動を展開し、犯罪を未然に防止することを目指します。</p>

No.83 防犯教室の実施

幼児・児童を狙った犯罪が多く、子どもたちを犯罪から守るため、伊東地区防犯協会による防犯教室をわかりやすく実演等を交えながら、市内保育園、幼稚園及び小学校で実施し、幼児、児童の防犯意識の高揚を図りました。

【担当課：危機対策課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>年間を通じ、市内保育園・小学校を巡回し、防犯教室を実施しま</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>年間を通じ、市内保育園・幼稚園・小学校を巡回し、防犯教室を</p>	<p>《計画》</p> <p>年間を通じ、市内保育園・幼稚園・小学校を巡回し、防犯教室を</p>

<p>す。</p> <p>また、教員を対象とした護身術講座も併せて開催し、不測の事態への対応についても周知していきます。</p>	<p>実施し、幼児・児童の防犯意識の高揚を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>伊東地区防犯協会により、実践的な防犯教室を実施することができた。</p>	<p>実施します。</p>
--	---	---------------

No.84 「かけこみ子ども110番の家」(通称パンダの家) など緊急避難場所の設置促進

小学校区に緊急避難場所を設置することで、子どもが犯罪に遭わないようなまちづくりを推進しました。

【担当課：生涯学習課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>市内10小学校のPTAと連携し、緊急避難場所の設置の促進を図り、子どもが安心して生活できる環境づくりを推進します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>市内10小学校のPTAと連携し、現設置場所の管理と新規設置場所を促進するための呼びかけを行いました。</p> <p>また、「パンダ通信」を配布することで設置場所(者)との情報の共有を図りました。</p> <p>《評価》 目標達成</p>	<p>《計画》</p> <p>市内10小学校のPTAと連携し、緊急避難場所の設置の促進を図り、子どもが安心して生活できる環境づくりを推進します。</p>

No.85 要保護児童対策地域協議会による情報連携

本市には、要保護児童等の早期発見と適切な保護を図り、要保護児童及びその家族を支援するため、伊東市子どもを守る地域ネットワーク協議会を設置し、会則に基づき、選出された委員による会議の開催、児童虐待の対応に必要な関係機関との連携及び情報交換等を行いました。

平成26年度においては、代表者会議を2回開催し、担当者会議を毎月1回開催し、要保護児童等の実態把握及び情報交換やケース処理に関する協議を行いました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>伊東市子どもを守る地域ネットワーク協議会では、一層の連携体制の強化を目標に、早期発見・早期対応に努めていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>虐待講習会や研修会への参加もできました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>伊東市子どもを守る地域ネットワーク協議会の開催</p>	<p>《計画》</p> <p>伊東市子どもを守る地域ネットワーク協議会では、一層の連携体制の強化を目標に、早期発見・早期対応に努めていきます。</p>

No.86 療育相談事業の充実、障害の早期発見・療育

健康医療課が実施する各種健診で支援及び観察を要する乳幼児を対象に熱海健康福祉センター、さくら保育園と連携を図り、療育教室（ポニーの教室・さくらんぼ教室）を行いました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>療育支援の必要な乳幼児に対し集団遊び個別相談を通して、成長発達を促すとともに他機関との連携を図りながら療育支援の充実を図ります。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>さくらんぼ教室 12 回実施し 145 組参加、ポニー教室 12 回実施し、63 組参加がありました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>心理職員等のグループ支援により、母親同志の交流が深まり育児力が高まる支援が行えました。</p>	<p>《計画》</p> <p>療育支援の必要な乳幼児に対し集団遊び個別相談を通して、成長発達を促すとともに他機関との連携を図りながら療育支援の充実を図ります。</p> <p>ポニー教室は民間団体に運営を委託して行います。</p>

No.87 乳幼児健康診査事後相談会の開催

健康診査、育児相談等で経過観察が必要な親子を対象に、親子遊びの集団指導や心理相談、目の相談等を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>発達及び育児環境等について、経過観察や援助が必要な乳幼児に対して、集団遊びや個別相談を通して成長、発達を促します。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>集団指導 22 回実施し 176 組の親子が参加しました。</p> <p>個別指導 34 回実施し 47 組の親子が参加しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>発達に不安をもつ親子の不安の軽減とともに幼稚園、保育園、医療機関などと積極的に連携をとり継続支援が行えました。</p>	<p>《計画》</p> <p>発育、発達及び養育環境等について、経過観察や援助が必要な乳幼児に対して、集団遊びや個別相談を通して成長、発達を促します。</p>

No.88 乳児健康診査の充実

※「No.35 乳児健康診査（4 か月児・10 か月児）の充実」を参照

【担当課：健康医療課】

No.89 障害児への自立支援事業

平成25年度から、障害者自立支援法が障害者総合支援法に改正され、制度に沿った障害児への支援費支給事業を実施しました。

【担当課：健康医療課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>障害者総合支援法の制度に沿った支援を、適正に行います。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>障害児の日常生活を支援するため、必要な給付費を支給しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>児童福祉法に基づき「障害児相談支援」「児童発達支援」「放課後等ディサービス」給付費を支給し、障害児に対する福祉の充実を図りました。</p>	<p>《計画》</p> <p>障害者総合支援法の制度に沿った支援を、適正に行います。</p>

No.90 指定児童発達支援事業所（さくら保育園）の充実

さくら保育園は、平成18年4月施行の障害者自立支援法に基づき、平成18年10月に児童ディサービス事業所として指定を受け、伊東市立さくら保育園条例等に基づき本市が運営を行っている事業所です。

平成24年4月からは、児童福祉法の改正により指定児童発達支援事業所として運営を行うこととなりました。

本施設は、身体・知的障害がある児童が日常生活における基本的な動作の指導や集団生活等を学ぶために日中通所する施設であることから、障害児支援の中核施設として更なる充実を図りました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>児童発達支援事業所としての運営や、保護者や関係機関との連携などを深め、適切な保育を進めていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>児童福祉法に沿った児童発達支援事業所として、園児の障害の程度や発達に配慮した保育を実施しました。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>障害を持つ児童の保護者に対する支援は精神的、肉体的な軽減となり、支援を行うことにより就労支援も含めた幅広い障害者対応が図られました。</p>	<p>《計画》</p> <p>児童発達支援事業所としての運営や、保護者や関係機関との連携などを深め、適切な保育を進めます。</p>

No.91 保育所や放課後児童クラブの障害児の受け入れ促進

保育園や放課後児童クラブでは障害児の受け入れを行っていますが、今後とも施設面や指導員の対応など受け入れ体制を整備し促進しました。

【担当課：幼児教育課】

平成26年度の計画	平成26年度の成果及び評価	平成27年度の計画
<p>《計画》</p> <p>障害児の受け入れを行い、放課後児童クラブについては県の補助基準額での事業助成を行っていきます。</p>	<p>《成果・予算執行額》</p> <p>保育園（さくら保育園を除く）で5人、放課後児童クラブで7人の障害児の受け入れを行った。</p> <p>《評価》 目標達成</p> <p>保育所・放課後児童クラブにおいて障害児を受け入れることにより、障害児と保護者の支援を行うことができた。</p>	<p>《計画》</p> <p>障害児の受け入れを行い、放課後児童クラブについては県の補助基準額での事業助成を行っていきます。</p>